



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 天昇電気工業株式会社
 コード番号 6776 URL <http://www.tensho-plastic.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月11日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 石川 忠彦
 (氏名) 横山 彰

TEL 042-788-1880

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	3,442	11.5	101	152.7	56	109.8	36	99.0
26年3月期第1四半期	3,087	△12.7	40	—	26	—	18	—

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 27百万円 (△74.9%) 26年3月期第1四半期 110百万円 (928.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	2.23	2.21
26年3月期第1四半期	1.16	1.11

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第1四半期	16,693	2,893	17.2	174.63
26年3月期	17,071	2,865	16.7	172.96

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 2,878百万円 26年3月期 2,850百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
 平成27年3月期の配当予想につきましては、現時点では未定としております。

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,800	5.1	150	△7.2	75	△35.6	40	△55.6	2.43
通期	14,000	2.3	335	18.7	195	△20.1	125	△75.5	7.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.3「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期1Q	17,014,000 株	26年3月期	17,014,000 株
27年3月期1Q	531,176 株	26年3月期	532,562 株
27年3月期1Q	16,482,013 株	26年3月期1Q	15,873,070 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する記述は、本資料の発表日において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P2
(1) 経営成績に関する説明	P2
(2) 財政状態に関する説明	P2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P3
3. 四半期連結財務諸表	P4
(1) 四半期連結貸借対照表	P4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	P6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	P7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P8
(継続企業の前提に関する注記)	P8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動による一時的な個人消費の落ち込みがみられたものの、政府による経済政策や金融政策により雇用情勢の改善、株価回復などから穏やかな回復基調で推移いたしました。

このような状況の下、当社グループは、売上高の確保に注力するとともに、経費の削減を強力に推進してまいりました。

当第1四半期連結累計期間における売上高につきましては、自動車部品及び物流産業資材関係が好調であったことに加え住宅関連部品も売上高が増加した結果、34億42百万円（前年同四半期比11.5%増）となりました。

また、損益につきましては、営業利益は材料効率改善及び経費の徹底的な削減等による原価低減に加え増収効果も相俟って1億1百万円（前年同四半期比152.7%増）、経常利益は56百万円（前年同四半期比109.8%増）、四半期純利益は36百万円（前年同四半期比99.0%増）となりました。

セグメントごとの状況は、以下のとおりであります。

日本成形関連事業

自動車部品は消費税率引き上げの影響は軽微に留まり、売上高は前年同四半期を上回っております。

物流産業資材関係も復興関係、パレット、雨水貯留浸透用製品及び医療用廃棄物容器の売上高は好調に推移しております。

この結果、売上高は32億32百万円（前年同四半期比12.2%増）、セグメント利益は37百万円（前年同四半期は15百万円の損失）となりました。

中国成形関連事業

中国国内では、物流産業資材を中心としておりますが売上高の回復には至っておりません。

売上高は1億4百万円（前年同四半期比3.4%増）、セグメント損失は16百万円（前年同四半期は23百万円の損失）となりました。

不動産関連事業

相模原市、伊賀市、伊那市所在の賃貸建物及び二本松市所在の土地から構成されております。

売上高は1億5百万円（前年同四半期は1億5百万円）、セグメント利益は80百万円（前年同四半期は78百万円の利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、166億93百万円（前連結会計年度末比3億77百万円減）となりました。

流動資産は、現金及び預金が38億66百万円（前連結会計年度末比80百万円増）、受取手形が5億7百万円（前連結会計年度末比98百万円増）となった一方、売掛金が24億40百万円（前連結会計年度末比1億7百万円減）となったこと等により、83億91百万円（前連結会計年度末比2億56百万円減）となりました。

固定資産は、生産設備投資及び減価償却実施等により、83億1百万円（前連結会計年度末比1億20百万円減）となりました。

②負債

負債合計は、138億円（前連結会計年度末比4億5百万円減）となりました。

流動負債は、支払手形及び買掛金が36億35百万円（前連結会計年度末比19百万円減）、借入金28億93百万円（前連結会計年度末比1億10百万円減）等により、77億92百万円（前連結会計年度末比3億34百万円減）となりました。

固定負債は、借入金51億32百万円（前連結会計年度末比5百万円減）等により60億7百万円（前連結会計年度末比70百万円減）となりました。

③純資産

純資産合計は、四半期純利益の計上及び為替換算調整勘定の変動等により、28億93百万円（前連結会計年度末比27百万円増）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の連結業績につきましては、平成26年5月14日に公表いたしました業績予想に修正はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合は、法定実効税率を使用する方法によっております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,785	3,866
受取手形及び売掛金	2,957	2,948
電子記録債権	410	436
製品	358	446
原材料	463	423
仕掛品	57	51
その他	615	219
流動資産合計	8,648	8,391
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,451	2,409
土地	2,610	2,610
その他(純額)	1,374	1,279
有形固定資産合計	6,437	6,299
無形固定資産	22	23
投資その他の資産		
投資有価証券	937	1,883
その他	1,188	122
貸倒引当金	△162	△26
投資その他の資産合計	1,963	1,979
固定資産合計	8,422	8,301
資産合計	17,071	16,693
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,655	3,635
短期借入金	850	820
1年内返済予定の長期借入金	2,154	2,073
未払法人税等	112	7
賞与引当金	120	49
その他	1,235	1,206
流動負債合計	8,127	7,792
固定負債		
長期借入金	5,137	5,132
資産除去債務	36	37
その他	902	837
固定負債合計	6,077	6,007
負債合計	14,205	13,800

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,208	1,208
資本剰余金	897	897
利益剰余金	815	846
自己株式	△54	△54
株主資本合計	2,868	2,898
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	73	74
繰延ヘッジ損益	△23	△24
為替換算調整勘定	△67	△69
その他の包括利益累計額合計	△17	△20
新株予約権	15	14
純資産合計	2,865	2,893
負債純資産合計	17,071	16,693

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	3,087	3,442
売上原価	2,627	2,880
売上総利益	459	562
販売費及び一般管理費	419	460
営業利益	40	101
営業外収益		
受取利息	7	8
受取配当金	2	2
為替差益	50	—
スクラップ売却益	1	5
助成金収入	8	0
受取保険金	—	5
その他	2	3
営業外収益合計	72	24
営業外費用		
支払利息	38	40
為替差損	—	18
持分法による投資損失	45	10
その他	2	0
営業外費用合計	86	70
経常利益	26	56
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産除却損	0	0
投資有価証券売却損	—	14
特別損失合計	0	15
税金等調整前四半期純利益	26	41
法人税等	8	4
少数株主損益調整前四半期純利益	18	36
四半期純利益	18	36

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	18	36
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	32	0
繰延ヘッジ損益	—	△1
為替換算調整勘定	19	△11
持分法適用会社に対する持分相当額	40	2
その他の包括利益合計	91	△9
四半期包括利益	110	27
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	110	27
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。